

令和4年度大阪府立門真西高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

《日時》令和4年7月8日(金) 13時半～15時

《場所》校長室

《出席者》

・委員

木村 雅則(四天王寺大学 教授)

峯松 大輔(門真市教育委員会 教育部 統括参事)

寺西 照之(門真市立門真はすはな中学校 校長)

杉井 信夫(門真市立速見小学校 校長)

中内 恵(本校同窓会)

田中 衣里(令和4年度本校 PTA 会長)

・事務局(学校関係者)

校長 教頭 事務長 首席2名 教務主任 生徒指導主事 進路指導主事 保健主事
第2学年主任(首席と兼任) 第1学年主任

1 開会 校長挨拶

委員紹介

事務局紹介

会長挨拶

2 学校運営協議会について

会長 木村雅則

副会長 峯松大輔

3 教頭より学校の状況について 資料③参照

①在籍生徒数はここ数年定員割れ

②転学、退学数は減っている

③進路、就職数、増えている

④大学の進路希望生徒増えている

⑤部活動 30%の生徒加入している

⑥補導件数 改善している

⑦遅刻人数 ここ10年くらいで改善している

⑧保健室 コロナの影響で一時期増えたが、今は落ち着いている

⑨入学者の出身市 門真市は40%で大阪市や寝屋川市も多い

4 校長より令和4年度学校経営計画について

- ・目指す人物像は変わらず、授業見学を行う。
- ・確かな学力の育成(ア)(イ)学校に行くのが楽しい60%
- ・進学、就職率100%
- ・生徒指導の勤勉努力、マナー、挨拶
- ・いじめ改善、SNS、動画アップ、正しい方法を
- ・3年連続の定員割れ 中学校訪問(夏休み)去年66校だったが今年は150校を目指す。
- ・5年目までの先生にフレッシュミーティングを行っている。
- ・働き方改革、健康に向けて、一斉退勤デー
- ・先生が生き生きしていると生徒も楽しい
- ・保護者アンケートは2学期以降の予定

5 協議

(委員)A・B・C 評価にしていますか？1年目の先生は大変ですね。

4観点別から3観点別が難しい。シュミレーションしないと。

小・中は同じ校区でいくからいいが高校はそうではない。

ipad は Google。使うための方法やマナーを身につけさせないと大きな事件になる。

(委員)小学校は ipad で子どもの振り返りは子ども全員で見えるようにしている。

教職員方向けの ipad 指導は、教職員同士の情報を共有する、クラスルームやアプリを活用する、人の授業を見に行くなど。

(委員)10月28日中間発表で ICT を使うので見に来てください(寺西照之)

(委員)ぜひ中学校訪問していただきたい。授業見学。ICT はどんな状況・状態で行っているのか

色んな意味で刺激してほしい。見に行った学校いいイメージ持つと思う

今年度中学校訪問150校すごくいいと思う、紹介だけではなく学校訪問は効果的。

(委員)遅刻500人減ったのはなぜ

(事務局)生徒数減った。休んでいる生徒やある一定の人物が遅刻している。

(委員)生徒の悪いところではなく、良いところをみてしっかり伸ばしていく。生徒と共有する。

先生のチーム間を感じられる。生徒に影響している。

(事務局)今は生徒が素直。元気がなくなっている。

(委員)中学校も大人しくなっているけど、家庭ではどうなのかな。

遅刻生徒「走れー」「よく来たなあ～」こちらの言い方次第で生徒も接し方違う

(委員)生徒が元気なくなっているのはよくないと思う。風紀が守られてきたことはいいことなので

小さな行事から始めてもいいのではないかな。

(委員)この3年間行事なしでプールも今年から。3年生宿泊がなかったので日々の生徒たちの会話を大切にしていた。

若い先生には何でもチャレンジしてほしい、失敗してもいい。

中学校訪問いつでも来てください。(採点前など)

(委員)高校の先生は生徒との距離感、関わり方が上手。

(事務局)しっかり授業していきたい。ICT 進めていきたい。観点別評価も。

生徒にクロムブック持って帰ってもらうと持って来ない生徒がいる。

(事務局)あさひ高校は毎日クロムブックを持って帰らせたが使わなかった。

(委員)中学校は夏休み初めてクロムブックを持って帰らせる。勉強してくれると信じる。

紙をなくすのはルール分けしないと情報がぐちゃぐちゃになる。

(事務局)委員会でもメールで送られてくる。事務作業減るように。処理大変、働き方改革。

(委員)学校だより、とても見やすく素晴らしい。

(委員)地域に開かれた学校、響きは良く聞こえるが子ども会解散、老人会解散したらできない。

地域と子どもを結びつけないと。

地域から苦情が来ている(中学校)

(事務局)門真の企業訪問、門真の魅力を伝える、門真を知るなど授業に取り組んでいて
ぜひ小・中学校も一緒に探していきたい。

(事務局)遅刻指導の説明

学年担任・副担任を中心に一人一人丁寧に本気で接している。

授業受けようよ、生徒に声かける。玄関に立って近い存在。

生徒の気持ちが近づいているが同じ生徒が遅刻している。

周りの住民の方からも教えていただいている。

ただ罰を与えるのではなく、先生と一緒に掃除している。

(事務局)門真西だより、ホームページに載っているよと保護者に知らせていない。

紙にしたら渡す量が多い。

(委員)親の意見からメールだとすぐ気づく。見るきっかけになる。

6 閉会 校長挨拶